

～講師経歴書～

氏名 石川 雅章（イシカワマサアキ）
1972年4月1日（40歳） A型
所属 株式会社エスクリエイト 代表
学歴 東海大学工学部 経営工学科 卒業
趣味 草野球
家族 妻、子供3人
特技 人を喜ばせる事
懇親会の幹事、企画、設営
イベント・結婚式の司会
1980年代の歌手、タレントの物まね



～所属団体～

清水商工会議所青年部 平成21年度会長
静岡県商工会議所青年部連合会 前理事
社団法人静岡青年会議所 前理事
社団法人清水法人会青年部 理事
特定非営利活動法人 青空熱血先生養成塾 専務理事
静岡市立清水第一中学校 PTA 副会長
東海大学静岡県学園校友会 事務局長

～経歴～

昭和47年 静岡県静岡市清水区（旧清水市）に生まれる
平成6年 東海大学工学部経営工学科 卒業
平成6年 印刷機材総合商社 株式会社モトヤ入社
DTPインストラクターを経て営業部門へ移動。
400社もの印刷会社を訪問し、3年間で売上を3倍に引き上げる
平成10年 石川印刷株式会社（現エスクリエイト）入社
平成12年 住友3Mスコッチプリントシステム導入 新事業部設立
平成15年 東京営業所を港区に設立
平成18年 株式会社エスクリエイトに商号変更 代表取締役に就任
平成20年 自分で更新できるホームページ「クリエイトブログ」を開発・販売
平成23年 財団法人しずおか産業技術創造機構理事長賞表彰経営革新激励表彰を受賞

～セミナー実績～

アサヒビール株式会社 「携帯電話を活用した顧客サービス」
清水商工会議所 「ブログを使った新規顧客獲得方法」
清水印刷工業組合 「携帯電話を活用した新しい広告宣伝戦略」
「ソーシャルメディアを活用した新規開拓の秘密」
東海大学 「グラフィックスサインによるキャンパスのイメージアップ」
東海大学 「ソーシャルメディア活用法」
株式会社モトヤ・コラボレーションフェア
「ホームページは営業マンになっていますか？」
東京グラフィックスサービス工業会 「ホームページは営業マンになっていますか？」
沼津商工会議所 「ICTを活用した経費削減のひみつ」
静岡県印刷工業組合 沼津・御殿場支部 「ホームページは営業マンになっていますか？」
静岡市清水江尻小学校 「働く事とは何か？」
三島市倫理法人会・富士市倫理法人会
「ホームページは営業マンになっていますか？」
清水倫理法人会 モーニングセミナー
「清水みなと屋台まつりの秘密」 12000人の奇跡
(社)藤枝法人会青年部 「ホームページは営業マンになっていますか？」
静岡市旅館組合青年部 「twitter活用講座」
静岡県中小企業中央会 「i-phone・i-padの効果的活用」
(社)日本青年会議所 東海地区 静岡ブロック協議会 「公開討論会活用セミナー」
ジョブネット富士 「facebookを使い倒せ！ ジョブネット富士 7月研修会」
吉田会計事務所 「ビジネスで活用できる facebook 講座と…納涼懇親会！」
フジコムインターナショナル 「マーケティング力を活かしたビジネスセミナー
～今だから、フェイスブック」
TOKAI エコオフィス 2011 「facebookのビジネス活用」
自社セミナー (エスクリエイト主催) 「グラフィックスサインによる効果的な広告戦略」
「ホームページは営業マンになっていますか？」
「誰でも出来る twitter 活用講座」
「twitterを活用した防災対策講座」
「facebookを活用した防災対策講座」
「facebook活用セミナー」10回以上

他 多数あり

※ 東海大学翔洋高等学校中等部 学校案内にて活躍する OB として紹介されました

活躍するOBの紹介

「絶対に天狗になるな」と言われて

1990年度卒 ジュビロ磐田 川口能活

中学時代に日本ジュニアユース代表などに選ばれましたが、先生方からはいつも「絶対に天狗になるな」と言われました。自分ではそんなつもりはなかったのですが、いま振り返ると貴重なアドバイスでした。同時にサッカーの楽しさを学んだ3年間でもありました。先生方は研究熱心で、練習内容はいつも充実していました。厳しかったけれど学ぶことは沢山ありました。幸せなことに、これまで素晴らしい指導者や仲間に出会ってきましたが、その中でも中学時代は印象深く、いろいろな意味で自分にとって原点ともいえる3年間でした。



「あいつはサッカーしかできない」と言われたくなくて

1994年度卒 浦和レッズ 高原直泰

私は「高校から好きな学校に行けばいい」という両親を「それでは遅いんだよ…」と譲り、三島から通わせてもらいました。サッカー部では、とすれば身体能力に頼りがちなプレーをする私に対して、個人技術の練習を繰り返し要求されました。それが今になって私の個人技の土台となっています。当時の指導者である櫻井先生には大変感謝しています。中学では電車の中や待ち時間に勉強し、文武両道を目標しました。高校では「あいつはサッカーしかできない」とは言われたくなく、勉強にも努力しました。皆さんも目標を持って、学校生活を楽しく過ごしてください。



学んだこと! それは「ルールとの付き合い方」

1996年度卒 浦和レッズ 鈴木啓太

僕の場合、もうサッカーをやると決めて入学し、高校を卒業したらプロになろうと思っていたので、なれるなれないの問題は別にしていなくて、部活動に集中していました。監督、先生、仲間にはすごく恵まれた3年間だったと思います。学校生活について今振り返ると、僕たちが社会に出て気づかぬ思いをしないうための、物事の考え方や、ルールとの付き合い方を教えるようになっていたんだなあと感じます。あの頃に戻って、一つだけやり直せるとしたら、きっと英語をもっと積極的に勉強しますね。それだけは今になってちょっと後悔しています。



「中学時代のつながり」が一番の財産

1996年度卒 株式会社エスクリエイト 社長/清水商会 顧問 石川雅章

私が東海一中(翔洋中等部の前身)を卒業してから22年がたちます。当時の東海一中は1学年が80人程度の小さな学校でした。先生方も生徒の名前と顔すべて覚えていて、たいへん家族的な雰囲気の中で一人ひとりの生徒と向き合い、丁寧に指導していただきました。私は、現存会社を創設しております。その事業活動において、家族的な雰囲気は東海一中時代に培った人間関係が、たいへん大きな力になっています。それは同級生だけでなく、先輩、後輩へと大きな広がりを持ち、ビジネスの交流にもつながっており、感謝しております。東海一中で学んだこと、また中学時代の出会いの中で築かれた同級生のつながりは、今では私の一番の財産です。



※ サッカー日本代表 岡崎慎司選手とチャリティー企画を行い、チャリティーTシャツ約900枚を三ヶ月で販売、AEDを寄付し、岡崎選手をワールドカップに送り出しました。

岡崎慎司応援チャリティーサイト「ドリーミーゴ」 <http://www.dreamigo.net>



